

上場会社名 東洋機械金属株式会社
代表者 代表取締役社長 片山 三太郎
(コード番号 6210)
問合せ先責任者 代表取締役常務取締役
管理本部長 二見 泰博
(TEL 078-942-2345)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年7月26日に公表した業績予想を下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位：百万円)

平成25年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,800	450	475	350	16.98
今回発表予想(B)	10,131	610	610	440	21.38
増減額(B-A)	331	160	135	90	
増減率(%)	3.4	35.6	28.4	25.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	9,412	336	309	242	11.75

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,000	800	810	680	32.99
今回発表予想(B)	19,000	800	810	680	32.99
増減額(B-A)	△ 1,000	—	—	—	
増減率(%)	△ 5.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	20,102	943	962	926	44.97

修正の理由

当第2四半期連結累計期間において、当社製品の需要は、主に中国でのIT・電子機器関連が低調であり、欧州向けも減少しましたが、国内・海外ともに設備投資が回復基調にある自動車関連で需要が増加し、生活関連用品向けも堅調な需要がありました。この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高・利益ともに前回業績予想を上回る見込みとなりました。

通期の見通しにつきましては、国内では、エコカー補助金の終了等で自動車関連の需要が先行き不透明となり、また、海外では、欧米での需要が低迷し、新興国での景気減速の懸念が深まったことに加え、最大市場の中国では事業リスクが懸念されます。従って、売上高は前回業績予想を下回る見込みとなりましたが、利益につきましては当第2四半期連結累計期間までの改善分およびコスト低減による業績改善分を織り込み修正しておりません。

※上記の業績予想は、発表日現在における将来の見通し、計画の前提となる予測が含まれております。実際の業績は、今後の様々な不確定要因によって記載と異なる可能性があります。

以上